

創立 1980年10月8日



# ROTARY CLUB OF SAKAI NORTH

## 第2640地区 堺北ロータリークラブ週報

事務所 〒590-0940 堺市堺区車之町西2丁1番30号 ポピア南海3階302号

Tel (072) 223-2300 番 Fax (072) 223-5005 番

URL : <http://www.sakai-kita.jp/>

E-mail : [snrc@jasmine.ocn.ne.jp](mailto:snrc@jasmine.ocn.ne.jp)

例会日 毎週金曜日 午後0時30分

例会場 南海グリル 天兆閣別館 4階「ローズ」 Tel:(072)222-0131 番(代表)

ガバナー(第2640地区) : 岡本 浩

ガバナー事務所 URL : <http://www.rid2640g.com/okamoto/>

E-mail : [okamoto2640@athena.ocn.ne.jp](mailto:okamoto2640@athena.ocn.ne.jp)

会長: 辰 正博 幹事: 池永隆昭 広報委員長: 中川 澄 編集者: 中川 澄

四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

### 本日の例会

2017年11月10日(金)第1773回

卓話 「ロータリー財団月間」

卓話者 ロータリー財団委員長 山中喜八郎

今週の歌 「君が代」「奉仕の理想」

「バースデーソング」

お客様の紹

出席報告・会長の時間

委員会報告・幹事報告・SAA報告

○会員・奥様誕生祝い(11月度)

田口 隆会員 木畑 明子様

○結婚記念祝い(11月度)

宇瀬治夫会員 米澤邦明会員

山ノ内修一会員 中田学会員

塩見 守会員 奥野圭作会員

三上尚嘉会員

### 次週の例会

2017年11月17日(金)第1774回

卓話 「未定」

卓話者 米山奨学生 ゲン・ティ・フーン様

紹介者 小西幹夫カウンセラー

### 前回の例会

2017年11月5日(日)第1772回

例会変更及び地区大会

於いて、ダイワロイネットホテル和歌山

<11月5日(日)の出席報告>

会員数	31名
出席会員	4名
欠席会員	27名
ゲスト	0名
ビジター	0名
9月1日(金)の出席率	93.54%

### 前々回の例会

2017年10月20日(金)第1771回

卓話 「地域と「産学協同」による

教育と町づくり」

卓話者 大阪府立堺工科高等学校

保田 光徳 先生

紹介者 奥野 圭作 会員

今週の歌 「R-O-T-A-R-Y」

「堺北RCの歌」「赤とんぼ」

お客様の紹

出席報告・会長の時間

委員会報告・幹事報告・SAA報告

<10月20日(金)の出席報告>

会員数	31名
出席会員	20名
欠席会員	11名
ゲスト	1名
ビジター	0名
8月25日(金)の出席率	90.32%



ロータリー:  
変化をもたらす

2017-18年度 国際ロータリーのテーマ

「ロータリー: 変化をもたらす」

国際ロータリー会長 イアン・ライズリー (オーストラリア・SandringhamRC)

## 卓 話

地域と「産学協同」による教育と町づくり  
大阪府立堺工科高等学校 定時制の課程首席  
保田 光徳先生



本校定時制課程は、堺市の伝統地場産業の「線香」と「打ち刃物」を学ぶ「堺学」を開講しています。

生徒は工科高校ならではの「ものづくり」の大切さを学んでいます。

2011年3月11日に「東日本大震災」がおこった際に、被害の状況をTV等で見た「堺学」を学んでいる生徒から、自分たちが作った「線香」と「包丁」を用いて、被災地の支援をしたいという声が上がリ、学校と地域が協力し「東北支援プロジェクト」を立ち上げることになりました。

生徒は、被災地の花の香りの「線香」を作り、販売し、「線香」そのものと売上金の一部を寄付しています。また、授業で作製した「包丁」を小中学校に寄贈しています。この被災地活動は、現在も続いています。

また、地域の商店街（堺山之口商店街）を盛り上げる活動として、小学生の職業体験「ゆめ・チャレ」（夢に向かってチャレンジの略称）に取り組んでいます。

「ゆめ・チャレ」とは、プロの指導のもと、本校生徒のサポートによって、小学生が職業体験をして、体験終了後に「修了証」と「お給料」がもらえるイベントです。

小学生はもらった疑似通貨の「ユーメ」（800円相当）で商店街や近隣店舗でお買い物を楽しむことが出来ます。

「ゆめ・チャレ」当日、山之口商店街は小学生から大人までかなりの人出があり、大いに盛り上がります。

「ゆめ・チャレ」は12月に「文部科学省」と「経済産業省」から表彰されました。

また、2017年度「時事通信社・教育奨励賞」の「優秀賞」に選ばれ、「読売教育賞」の「最優秀賞」にも選ばれました。

荣誉ある賞は、生徒の頑張りもあったけれども、地域の方々の惜しみない協力があつてこそ頂けた

と心から感謝しています。

今後も本校定時制は、地域と共に様々な事業に取り組み、よりよい「町づくり」の一助を担えることが出来れば幸いですと考えています。

「地域と共にウィン・ウィン」をモットーに誰からも愛される学校を目指していきたいと思ひます。

## 会長の時間

会長 辰 正博



10月10日の朝7時頃にH2Aロケット36号機が種子島宇宙センターから無事に打ち上げられました。今回はこのロケットに積み込んでいた衛星についてのお話をしたいと思います。

積み込んでいたのは政府の測位衛星「みちびき」4号機で予定通り軌道への投入に成功しました。今回の衛星は日本独自の衛星測位システムを構築する為の衛星でアメリカのGPS衛星を補完し、より正確な位置を利用する為の物で2010年9月から今までに打ち上げた3機と共に日本からアジアそして南のオセアニア上空までを八の字型の特殊な軌道で周回する「準天頂衛星」であり、今回4機目の投入で日本上空を24時間カバーできる態勢が最低限とはいえ整えることができました。

ただし現状では高層ビルの多い場所や山間部では、まだ測定を安定させる信号が足りない為に更に衛星を打ち上げて測位サービスを可能にする事を目標にしています。

しかし、この衛星が日本の上空にたえず存在することによって、今までアメリカのGPS衛星だけでは誤差が大きい為に不可能だった測位サービスも可能となるため、政府は2023年まで衛星を打ち上げて最終的には7機体制にすることにより、日本独自のシステム構築を目指しています。また世界でもヨーロッパやロシア、中国、インドなども同じく衛星を順次打ち上げて独自のGPS網を形成していつております。

この衛星は現在の社会生活には無くてはならないスマートフォンやカーナビ、防災無線、そして最近では自動車の自動運転やドローンの無人利用の

研究など経済の発展の為に必要なものとなっています。

また当然、衛星本来の目的であった軍事関係にも重要であります。そのため先進諸国は競って独自のシステム構築を目指しているのです。

日本では今回の衛星の成功でサービスの開始を来年から順次はじめて行く準備をしており、自動車の自動運転、小型無人機（ドローン）を使った物資輸送、災害時の安否確認システムなど、新しい産業への活用が期待されています。

ただ、この衛星に関しては良くテレビや新聞などでは測定精度が数センチほどなど言われていますが、これについては研究者などの間でも意見の食い違いがあり、実際は数mぐらいの物であると言いう話もあります。

そして実際の目的はロケット技術の維持の為、理由をつけて打ち上げているとも言われているのも事実であります。

しかし、このような技術は他国に依存すると大変な事態を起こす重要なものだと考えています。

技術の継承はどの分野でも重要な事なので少々の反対があってもこのまま続けていくべきだと思います。

## 委員会報告

### 会員増強委員会

#### 「第2回会員増強委員会議事録」

委員長 嶽盛 和三



開催日：2017年10月27日  
18:00～

場 所：すし亭 幹

出席者：堀畑・山中・木畑・  
城岡・嶽盛・塩見・藤永・小西  
オブザーバー：

宇瀬・北側・中田・坂田

（出席者の方はメイクアップとさせていただきます。）

〈議案〉

#### 1. 拡大例会の日時について

日時：2018年3月30日（金）17時30分受付、18時00分開会～20時00分終了

#### 2. 会場について

単純計算して約60名キャパが必要である  
やはり例会場である南海グリルで開催したい  
意向。予算含め交渉する。

#### 3. 内容について

- ・招？卓話は行わず、北クラブの活動の紹介をスライドショーなどで紹介する。
- ・お客様紹介は、お連れした会員が紹介してはどうか。
- ・米山奨学生に出席いただき、奨学金授与と簡単なスピーチをいただく。

#### 4. 予算について

- ・例会変更のため、会員の会費はなし。
- ・お誘いした方のメイクアップ費用は、理事会にはかる。
- ・パンフレット、案内状は事務局で作成。

#### 5. お誘い用のクラブパンフレットについて

- ・クラブ内としては、クリスマス例会・親睦家族会・子ども囲碁フェスタや仁徳天皇陵の清掃活動、タイとカンボジアへの国際奉仕活動、同好会の紹介など。  
ロータリー全体として、米山奨学生や青少年短期交換、ライラ、ポリオ撲滅活動など記載。
- ・パンフレットに在籍会員の簡単な紹介をつける。

### 広報委員会

#### 「ロータリーの友・10月号の紹介」

広報委員 池田茂雄



「左びらき」

#### 1. 「R I会長メッセージ」 (3 ページ)

10月24日は「世界ポリオデー」です。ポリオ撲滅にご協力ください。

#### 2. 「ロータリー米山記念財団設立

50周年」  
(7～9 ページ)

設立時1967年には「年59人」だった奨学生が、現在では「年800人」となり、これまでの累計125ヶ国で、19,808人の奨学生を支援しています。

・米山学友の崔相龍氏（韓国）が「駐日韓国大使」となられました。日韓が良くなることを期待したいものです。

（東京日本橋、東京城西RC・1969～72年）

・このほか、日本との懸け橋となって世界に羽ばたく8人の米山学友が紹介されています。

3. 「日本ロータリー100周年を迎えるにあたり」  
(28 ページ)

我が国、最初のクラブである「東京ロータリークラブ」が、2020年10月20日、100周年を迎えます。日本のロータリー100周年実行委員会が発足し準備がすすんでいます。

「右びらき」

1. 「難民問題、今、何が起きているか」(65 ページ)  
シリア、トルコ、インドネシア半島などからの難民問題が、連日のように報道されており、私たちはこころが痛む思いがしております。

2. 「韓国、南釜山RCとの50年を振り返って」  
(53 ページ)

和歌山ロータリークラブが隣国同士の友好と繁栄を願い、姉妹クラブとして発足して以来50年が経過いたしました。

3. 「声・7月号の感想」(31 ページ)

堺おおいずみRC堂之本雄治氏の投稿記事「台湾へ歴史探訪の旅」を読んで感じたこととして、横浜鶴見北RC今井新一郎氏から、「声」が寄せられています。

「八田興一像が破壊されたことは誠に残念です。」

## S A A

辰 正博会員 保田先生、本日卓話宜しくお願いたします。

奥野圭作会員 保田先生、大変お忙しい所、申し訳ありません。どうかよろしくお願いたします。

嶽盛和三会員 保田先生卓話有難うございます。楽しみにしております。

中川 澄会員 明日から100キロウォークの予定ですが、天気が悪く、既にやる気が失われています。

塩見 守会員 綿谷さん、藤永さんタオル有難うございます。皆様、2階から駐車場に降りられる際は、滑りやすくなっておりますので足元に注意して下さい。

藤永 誉会員 罰金！

池永隆昭会員 107でした。

合計 19,000円

## 寄付報告

〈米山特別寄付〉

濱口正義会員 10,000円

## 幹事報告

(1) 今週の配布物

・週報 ・ロータリーの友 ・卓話資料

(2) 幹事報告

・10月27日(金)の例会は、11月5日(日)地区大会に例会変更いたします。

・11月3日(金)の例会は、祝日の為休会

・11月24日(金)の例会は、11月19日(日)第7回子ども囲碁フェスタ・堺に例会変更いたします。

例会変更等が多い時期となっております。

皆様お間違いなきよう、お願い申し上げます。

2017-18年度地区大会 11月5日(日)  
ダイワロイネットホテル和歌山にて  
開催されました。

(撮影：米澤会員)



